

基本理念

「子育て文化を創造するまち やっしろ」

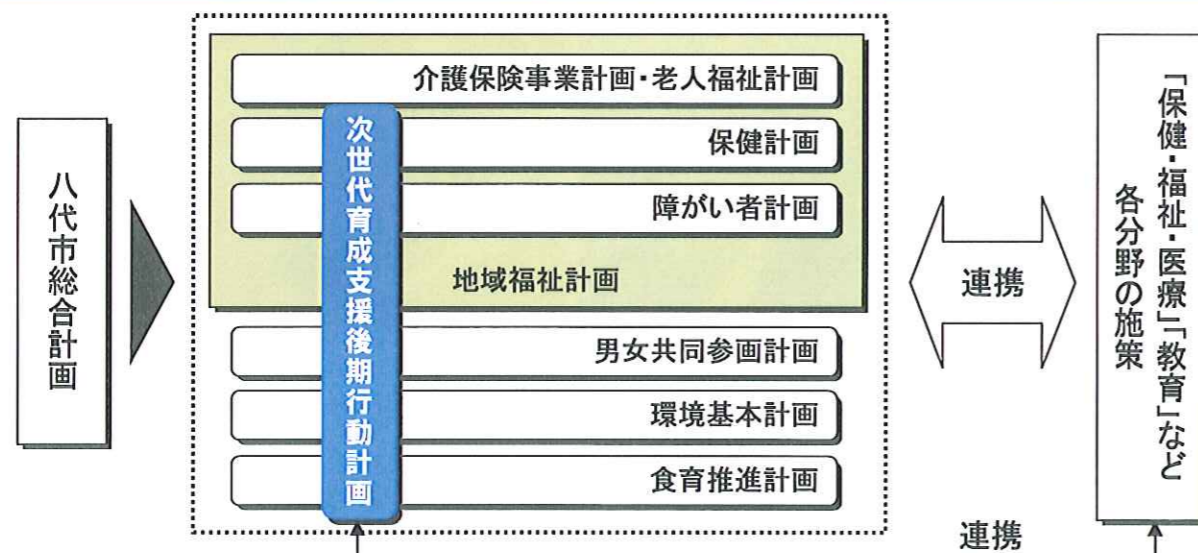
- ① 安心して子どもを生み育てることができる、理解と思いやりのある環境づくりを推進します。
- ② 行政だけでなく、家庭・地域・学校・職場など、社会全体で一人ひとりの子どもの育ちに関心を持ち、応援していく体制づくりを推進します。
- ③ 子どもの豊かな心と身体の成長を育む、様々な体験と交流の場の整備を推進します。

計画策定の視点

八代市次世代育成支援後期行動計画は、次の9つの視点から、総合的かつ具体的なアクションプランとして定め、次代を担う子どもを育成するとともに、子育て家庭を市全体で支援（応援）することを目的としています。

子どもの視点	次代の親づくりという視点
サービス利用者の視点	社会全体による支援の視点
仕事と生活の調和実現の視点	すべての子どもと家庭への支援の視点
サービスの質の視点	地域特性の視点
地域における社会資源の効果的な活用の視点	

計画の位置付け



基本テーマ・基本施策

基本テーマ		基本施策
1	地域における子育て支援	①世代間や地域での交流の機会の提供 ②子育て関連団体の連携強化 ③子どもや保護者が集まれる場所の確保 ④子どもが活躍できる場の提供 ⑤多様な保育・支援サービスの充実
2	父性及び母性の確保と乳幼児等の健康の増進	①生活リズムの乱れの改善と食育の推進 ②性と生を学ぶ場の充実 ③父性と母性を育む環境の整備 ④子どもや母親の健康確保 ⑤小児医療の充実
3	子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	①子どもを生み育てる意義の啓発 ②市民参加による図書教育の充実 ③子どもたちの生きる力を育むための地域づくりと教育環境の整備
4	子ども等の安全確保と生活環境の整備	①みんなが安心して歩けるまちづくり ②子育てしやすい生活環境の整備 ③子どもの有害環境対策や犯罪防止策の推進
5	職業生活と家庭生活との両立の推進	①子育てにおける男女の意識改革 ②子育てを支援するための多様な働き方の実現 ③子育て支援サービスの充実
6	要保護児童への対応など きめ細やかな取組みの推進	①専門機関の充実・人材の育成 ②家庭や社会における障がい児の受け入れ体制づくり ③ひとり親家庭の自立支援の推進 ④児童虐待防止対策の充実